

鴨志田第一小学校 学校だより

キャッチボール

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamoshida1/>

令和5年1月31日発行 2月号

「やり抜くこと」が「次の成長」につながる

副校長 木村 政己

朝の澄んだ冷たい空気を肌を感じ、まだまだ厳しい寒さが残る季節ですが、きらきらとした美しい日差しを浴びると春の訪れがもうそこまで来ていることが感じられます。2月になると相模湾では「春告魚」(メバル)が釣れ始め、春が訪れると言われていています。

新しい年になり、約1か月が経ちました。本校では、子どもたちが寒さに負けず、校庭で元気に躍動する姿、全力で学習に取り組む姿が見られます。書き初めでは、どの学年の子どもたちも気持ちを新たに真剣に取り組んでいました。

さて、今年度も残り2月、3月の2か月を残すのみとなりました。そして、この2か月間は、1年間を振り返るとともに、今年度のまとめになる大切な時期となります。

今年の初め、新年の風物詩である箱根駅伝と全国高校サッカー選手権決勝戦をテレビで観戦しました。箱根駅伝は、史上5校目の大学駅伝三冠(出雲、全日本、箱根)を達成した駒沢大学の優勝で幕を閉じました。全国高校サッカー選手権は岡山学芸館高校と京都の東山高校の対戦となり、点を取り合うレベルの高い好ゲームとなり、3-1で岡山学芸館高校が岡山県初の全国優勝を成し遂げました。観戦し終わったときには胸が熱くなり、感動を覚えました。大会後の駅伝ランナー、サッカー選手、監督のインタビューの中に「自分が掲げた目標、チームで掲げた目標に向かって努力し、**やり抜くこと**ができた」という言葉がありました。掲げた目標に対して日々努力を積み重ね、やり抜いたからこそ素晴らしいレース、試合を行うことができたのだと思います。そして、同時に次のステップへの目標が明確になり、新たな目標に向かってまた進み始め、そこからの一つ一つの積み重ねが**さらなる成長**につながると感じました。優勝した岡山学芸館高校は、決勝の翌日に地元岡山県に帰郷し、母校で優勝報告を行ったそうです。そしてその翌日からすでに新チームの練習を再開し、また新たな目標を掲げ、チーム一丸となって進み出したそうです。

年度末に向けて、本校においても、子どもたち一人ひとりが、クラスが、学年が、学校全体がそれぞれ今年度に掲げた目標に向かって**やり抜き**、来年度の新たな目標を立て、次へのステージでの**さらなる成長**につなげられるように2月、3月を大切に過ごしていきたいと考えます。

引き続き感染症予防対策を行いながら実りある学校教育活動を進めていきたいと思えます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

特別支援教育支援員の募集

令和5年度に個別支援学級に在籍する児童の校内及び校外活動で、サポートを行っていただく有償ボランティアを募集します。あなたも、学校スタッフの一員としてボランティア活動をしてみませんか。

募集 若干名(18歳以上で次年度在籍する児童の保護者ではない方)校長面接を行い決定します。

活動日・時間 応相談(週1~3日程度で1日3~4時間程度)

謝金 校内支援の場合は1時間につき500円(交通費支給)

新春書き初め

年始にクラスごとに書き初めをしました。心を落ち着かせて、一文字一文字を丁寧に書きました。書いた作品は校内書写展で掲示しました。校内書写展期間中は、子どもたちも掲示された作品のよいところを見つけながら鑑賞していました。



環境委員会

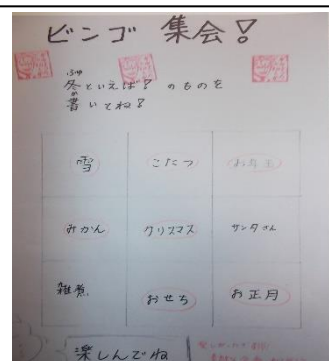
環境委員会は、学校で飼育しているウサギのサンや花壇の植物の世話などを行っています。環境委員会の仕事を全校に知ってもらおうと、環境委員会の活動紹介ビデオをつくっています。2月からは、「サンちゃんの似顔絵美術館」という活動も始まります。

名前：サン
性別：オス
好きな物：人参と菜の花



放送・集会委員会

放送・集会委員会は、毎月の集会の企画・運営を行っています。全校が一堂に会しての集会は難しい状況ですが、テレビ放送で全校が楽しめる集会を考えています。1月は、ビンゴ集会を行いました。「冬と言えば？」と聞かれて思いつく言葉をグループのメンバーと相談して書き出し、ビンゴ形式で楽しみました。自分たちのビンゴカードに書かれた言葉が発表されると、学校中から歓声が上がっていました。



1年生

ふゆとともだち

第6公園に行き、冬になって変わったところを探しに行きました。「木に葉っぱが全然ないね。」「アリがないよ!」と自然の変化について気付いたり、「遊具が冷たいね。」と体で感じたりしていました。木の枝をよく見ると、春に向けて小さな新芽がついていることを発見。冬探しをしながら、もうすぐやってくる春を感じる楽しい時間となりました。

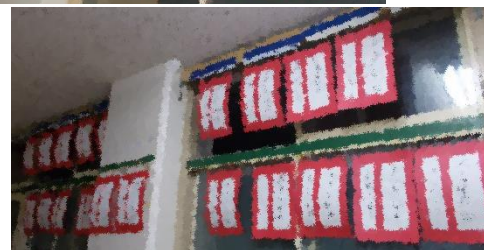


各学年の様子

書き初め

2年生

3学期がはじまり、気持ちも新たに書き初めを行いました。小学校生活二度目の書き初め。お手本をよく見て、「大きなゆめ」とフェルトペンで書きました。「とめ・はね・はらい」に気を付けて、丁寧に書く姿から、子どもたちの「これから頑張っていこう」という気持ちが伝わりました。



社会科体験学習

1月より社会科で昔の道具について学習しています。ご家庭にある昔の道具や学校の社会科資料室にある昔の農耕道具などを観察したり、横浜博物館からいただいたパンフレットで道具の確認をしたりしました。

学校にある、たらいや洗濯板で洗濯をし、七輪で火起こしの体験学習をする予定です。



3年生

5年生



百人一首大会

国語「短歌と俳句に親しもう」の学習に関連して、各クラスで新春百人一首大会を行いました。グループ対戦で行い、丁寧にお辞儀をして厳かな雰囲気を始めました。読み手の先生も本格的な読み方で読みあげ、どの子も集中して札を探していました。初めて百人一首をやったという子も楽しく参加できたようです。古典に親しみ、日本の文化に触れるよい機会となりました。



4年生

6年生

心の教育ふれあいコンサート 社会科見学

横浜みなとみらいホールで神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏を鑑賞してきました。一度は耳にした音楽を聴いて、子どもたちは自然とリズムに乗りつつも、マネーも守って鑑賞することができました。

また、同じ日の午後に日本大通りにある新聞博物館に行ってきました。短い時間でしたが、一生懸命にメモを取り、情報の受け取り方について学ぶことができました。



「将来の夢」(書き初め)

1月11日(水)に書き初めをしました。題字はこの時期の子どもたちに「ぴったり」の『将来の夢』。様々な事情で全員がそろっての取組にはなりませんでしたが、43人それぞれの『将来の夢』に向かって新たなる一歩を踏み出すことになる令和5年への思いは「全員」のものであります。どこにいても「かもちの6年生」です。それぞれの『将来の夢』はそれぞれの道筋の先にあるけど、心は寄せ合う、そんな仲間たちに成長してきました。

